



合志市民まつりで行われた『バスの乗り方教室』で子どもたちにICカードのタッチを体験してもらいました。読み取り機に手を伸ばして、上手にタッチ出来ました。



合志市  
ホームページ



合志市公式X  
(旧Twitter)



## 中九州横断道路 大津熊本道路（合志～熊本） 着工式

9月24日、中九州横断道路の一部となる『大津熊本道路』のうち、合志・熊本間（9.1km）の着工式が、合志市の御代志市民センターで行われました。

式では、荒木市長が「沿線地域の熱意と連携で、一日も早く事業を完成させたい」と挨拶した後、関係者が鍬入れし、工事の安全を祈願しました。

## 子どもたちの交通事故防止を ふっはら 蓬原工業団地で親子交通安全教室



10月29日、合志市の蓬原工業団地で、親子交通安全教室が行われました。交通事故の防止を目的に、工業団地に事業所がある企業で作る『蓬原工業団地工業会』が、合志市や熊本県警、JAF・日本自動車連盟の後援で開いたものです。参加した親子は、道路への飛び出しや交差点での巻き込み事故の危険性、シートベルトの大切さなどを学んでいました。

また、会場には、熊本県警の車両も勢揃い。サイドカーも登場し、乗車体験が行われました。交通安全について学びながら、滅多に見たり乗ったり出来ない車両を前に、子どもたちの笑顔があふれました。





## 県民体育祭 24種目で熱戦

9月16日、『第78回県民体育祭 菊池地域・山鹿大会』が開幕しました。合志市総合センター『ヴィーブル』での総合開会式では、選手代表の宣誓や、関係者による始球式などが行われました。大会は、9月16日、17日、23日、24日の4日間、菊池地域、山鹿市、熊本市、

益城町の各会場で熱戦が繰り広げられ、菊池郡市は男女総合成績で2位、女子総合成績で3位でした。24種目のうち軟式野球が優勝。陸上女子、水泳男子、ソフトボール男子、バドミントン男子、バレーボール（男女）、柔道、柔剣道、空手道、馬術で2位となりました。



## ヴィーブルで『ロアツソ熊本展』

9月6日から11月12日まで、合志市総合センター『ヴィーブル』で、『ロアツソ熊本展』を開催しました。この展示会は、Jリーグチーム・ロアツソ熊本を合志市から応援しようと、運営会社・アスリートクラブ熊本の協力を得て開いたものです。会場には、ユニフォームやオフィシャルグッズ、写真、ポスターなどが取り揃えられ、ロアツソ熊本の魅力満載となりました。また、会場の至る所にはポスターを掲示し、『ヴィーブル』が“ポスタージャック”されました。来館した市民のほか、ロアツソ熊本のサポーターなど多くの人に観覧いただきました。



## 今年も賑わいました！ 令和5年度 合志市民まつり

11月5日（日）、県農業公園カントリーパークで、『令和5年度合志市民まつり』を開催しました。合志市内をはじめ、熊本市や玉名市など近隣からの来場も含め、約1万1000人が会場を訪れました。

ステージでは、荒木市長による開会あいさつなどのセレモニーの後、市民団体による演奏や、クレヨンしんちゃんショーなどがあり、多くの親子連れが楽しんでいました。

また、日本全国のご当地グミを食べ比べ、グランプリを決

める『グミグランプリ』や、台湾にちなんだ料理などが勢揃いした『The 台湾フェス』、子どもから大人まで楽しめる『eスポーツ体感コーナー』など、食を楽しんだり、様々な体験が出来たりする各コーナーが盛りだくさんでした。

当日は、朝から晴れ間が広がり、日中は夏のような暑さとなり、かき氷など冷たい食べ物を買って求める人たちの行列も出ていました。

なお、当日の様子は、次ページでも紹介しています。



## バスの乗り方教室

市民まつりの会場に登場した、合志市内を運行する熊本電鉄のバス。子どもたち向けの“バスの乗り方教室”を開催しました。

子どもたちは、ICカードを読み取り機にタッチしたり、整理券を取ったりすることを体験。自分でカードをタッチしたことなどがない子には新鮮だったようです。また、普段は入れない運転席に座ることも出来て興味津々。きょうだいで座ったり、ポーズを決めて家族に写真を撮ってもらったりと、思い思いに楽しんでいました。

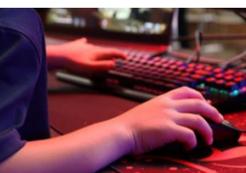
## 合志市エコまつり

市民まつりとの同時開催となった『合志市エコまつり』。“みんなと一緒にSDGs”をテーマに、ごみ処理の現状について紹介したブースや、楽しんで学べるごみ分別クイズ、エコバッグづくり、不用品を使った物品販売など、環境について楽しく学べるイベントに、子どもから大人まで、多くの人を訪れていました。

また、ブースをまわって抽選券を4枚集めると参加出来るガラポン抽選会も賑わっていました。



## eスポーツ体感会



県農業公園カントリーパーク内のイベントホール。ここで行ったのが『eスポーツ体感会』です。子どもから大人まで楽しめる『eスポーツ』の魅力を多くの来場者に知っていただきました。



## 健康ブース (食・運動・測定)



『うえるこ』について  
詳しくはこちらから

野菜摂取量の測定や、保健師による健康相談、食生活改善推進員の活動紹介を行いました。また、本市の健幸応援アプリ『うえるこ』もPRしました。



表敬訪問で誓った“パリへの切符 獲得”

# バレーボール男子日本代表コーチ

さかなしともひこ  
坂梨朋彦さん

8月31日、合志市出身で、バレーボール男子日本代表コーチの坂梨朋彦さんが荒木市長を表敬訪問しました。

西合志中央小学校3年の時にバレーボールを始めた坂梨さん。西合志中学校3年の時に『九州中体連大会』に、熊本工業高校時代には『春高バレー』出場を果たしました。東亜大学を経て、平成23年、堺ブレイザーズに入団し、プロの世界へ。リベロとして6年間の選手生活、引退後4年間のコーチを経て、現在、JTサンダース広島でコーチを務めています。令和5年、バレーボール男子日本代表コーチに招集されました。

表敬訪問で坂梨さんは、令和6年夏のパリオリンピックに向けた予選を前に、「パリへの切符（出場権）を確実に取ることが最大の目標です。間違いなく、ここで決めないといけないと思っています」と話し、決意を新たにしていました。

その後、9月30日から始まったバレーボール男子のオリンピック予選。日本代表は、10月7日にグループ2位以内を確定させ、パリオリンピック出場権を獲得しました。選手たちを支え、苦楽を共にした坂梨さんは、「合志市出身者としての誇りを胸に、オリンピックでもベストを尽くせるように頑張ります」と、本市にメッセージを寄せました。

## 企業版ふるさと納税 ご協力いただき、ありがとうございます

合志市では、活力あるまちづくりに向けて、市民の健康増進、官民連携による関係人口の創出、結婚・出産・子育ての希望をかなえる取り組みなど、市民に寄り添った様々な施策を展開しています。こうした取り組みの財源として、企業版ふるさと納税でいただいた寄附金を活用しています。また、市の取り組みや、企業版ふるさと納税の制度を知っていただくため、県内企業と連携し、企業訪問も行っています。

令和5年度も多くの企業から寄附をいただいています。誠にありがとうございます。今後とも本市の取り組みを後押しいただけると幸いです。

## 令和5年度寄附をいただいた企業 (令和5年11月末時点)

企業名	本社所在地
福岡地所株式会社	福岡市博多区
株式会社フジモトホールディングス	熊本市西区
株式会社三浜測量設計社	熊本市東区
飯塚電機工業株式会社	熊本市中央区
株式会社レゴリスアーキテクト	熊本市東区
合同会社ラビッツ	名古屋市瑞穂区
株式会社RUNWAYS	東京都新宿区
株式会社外ラ測量設計	熊本市東区
共立設計株式会社	熊本市中央区
株式会社ロードサポート	熊本市東区
東宝ホーム株式会社	北九州市小倉北区
株式会社ユーリンクス	福岡市西区
新産住拓株式会社	熊本市南区
株式会社アクティブ	熊本市南区
コーユーイノテックス株式会社	東京都港区
株式会社西日本建設コンサルタンツ	熊本市中央区
株式会社祐水コンサルタント	熊本市東区

※公表を了承いただいている企業のみ掲載（寄附申し出順）

